

安心・安全野菜の直売 消費者との信頼を築く

九千沢野菜産直組合



地域で頑張って活動しているグループなどを紹介していきます。

九千沢野菜産直組合は平成13年5月、花泉町地場産品販売促進事業の助成金を受けて6人で設立。同年国道342号沿いの永井字九千沢地内に約2・5坪の直売所「九千沢産直センター」を開設しました。

今年で8年目を迎え、組合員は8人。二代目の千葉久男組合長は「ここまで長く継続できると思っていなかった」と振り返ります。お年寄りの利用が多く、食材としてなじみのないブロッコリーは売れなかったスタート時。テレビで健康野菜と放送されたとたん、たちまち売

ごさを感じたそうです。山菜のミスなどもはじめは売れなかったの、お客さんになじみの薄い山菜や野菜は、おいしい食べ方のレシビを店内に張り、食材のPRにも工夫しています。四季折々の旬の野菜、山菜、花苗、きのこ類、豆類など、常時15種類は並ぶ同センター。休みは12月31日と元旦から4日までの5日間だけで、360日営業。冬でも秋に採れた野菜、ハウス栽培の葉物などが並びます。1袋100円と手ごろな値段も魅力の一つです。



自慢の野菜を手にする組合員(右から2番目が千葉組合長)と朝一番のお客さん(右端)

がそろそろ9時ごろまで、「お客さんと会話しながら消費者のニーズに対応できるような心がけている」と話す千葉組合長。この日のお客さんも「種類が豊富で新鮮です」とトマト、ナスを買い求めていました。

「健康のために無農薬、有機野菜にこだわり、畑に米ぬかを利用し、野菜に甘味を出す工夫もしている。お互いに栽培方法を教え合い、技術の向上にも努めている」と千葉組合長。生産者としておいしさを追求し、たゆまぬ努力と愛情込めて作物を栽培していることが、品々からお客さんに伝わります。丹精こめた品々にリピーターが多く、県境で国道沿いでもあることから、県外や、土日は若い人も多く利用します。基本的に無人販売なので、信頼で成り立っています。一部、心ない人のために、やむなく防犯カメラを設置しました。

14年から、勤労感謝の日にお客様感謝祭を催し、もち振る舞いなどイベントも実施。2年前には市から補助金を受け、店舗を増築し、広い駐車場も確保しました。

「生産者と消費者との信頼が、7年も続いている秘けつと胸を張る千葉組合長。食の安全について関心が高まる中、「今後も消費者から愛され、信頼される産直を目指していきます」と力強く語りました。

ふれ-ふれ-クラブ



一関中学校バスケットボール部

一関中学校男子バスケットボール部は、3年生8人、2年生6人、1年生7人、合計21人で活動しています。チームスローガンは『激闘 考える コミュニケーション』です。練習に全力で取り組み、試合では一生懸命集中して闘うことを「激闘」に。それからプレーの成功のためには、必ず考えることが必要です。そこで、二つ目に「考える」を入れました。最後に、気持ちを伝えることも成功の鍵と考え、日ごろから「コミュニケーション」を大切にしています。

わたしたちは、支えてくれた先生、コーチの方々はもちろんのこと、保護者の方々に感謝の気持ちを持ちながら、「関中魂」の気心をはぐくみ、県中総体では精一杯頑張るバスケット部でありたいと思います。

文・部長の菅原瑞希君(3年)

笑顔でGOOD



わたしを包み込む故郷の自然が好き
鈴木星子さん(東山)

宮沢賢治が技師として働いた東北砕石工場の創設者、鈴木東蔵さんのひ孫に当たる星子さん。星空のきれいな日に生まれたことから、おじいさんが「星子」と名付けてくれたそうです。

友達とおしゃべりしながらウオーキングを楽しんだり、休日には料理をして過ごすのがマイブーム、という星子さん。得意料理は「和食系」とはにかみなが

ら語ります。

高校卒業後、地元を離れて、この町の良さを実感しました。「空気が澄み、星に手が届きそうな夜空、緑がともきれいな東山。素晴らしい自然環境がわたしを包み込んでくれます。『鼻溪』は東山を代表する観光スポット。これからの大事に守り続けてほしいものです」と郷土への思いを話してくれました。

うちの自慢!



ムック(オス?)
今流行のニューハーフのムックです。かわいい、かわいい、わたしたちの孫! 夜はじいじとお散歩が日課です。 田中照雄さん方(室根)

かわいいペット大募集!

①写真(デジカメ画像可)②名前③種類とメスオス④応募者の住所・氏名・電話番号⑤40字程度のコメントを明記して市役所秘書広報課(メール可)まで。

加藤倉士ちゃん(左)
16年1月31日生まれ

加藤姫乃ちゃん(中)
14年11月23日生まれ

加藤沙音ちゃん(花泉)
18年9月14日生まれ
パパ悠太さん/ママ玲奈さん
「3人仲良く元気に育て!」



佐藤瑠衣ちゃん(東山)
15年5月9日生まれ
パパ幸喜さん/ママ智子さん
「お友達をたくさん作って、いろんなことにチャレンジしてね」



菊地柊生ちゃん(一関)
17年10月4日生まれ
パパ俊哉さん/ママ亜希子さん
「お姉ちゃんが大好きなわんぱく弟です」



キッズ写真館

1歳から4歳ぐらゐまで
子どもたちを募集!

①写真(2カ月以内に撮影したもの・デジカメ画像も可)②氏名(ふりがな)③生年月日④住所⑤電話番号⑥父母氏名⑦30字程度でお子さんへのメッセージを明記して市役所秘書広報課 〒021-8501(住所不要)またhishokoho@city.ichinoseki.iwate.jpまで。(毎月先着3人)